

# Vine



特集1

## 大村智記念学術館の案内ロボット「さとっちゃん」

特集2

## YAMANASHI Uni × SDGs

持続可能な未来のために！

〔人物発掘〕 大学院総合研究部医学域臨床医学系 耳鼻咽喉科 頭頸部外科学講座 櫻井大樹教授

〔ゼミ紹介〕 大学院総合研究部附属クリスタル科学研究センター米崎研究室

〔びっくあっぷレッスン〕 ワイン製造科学実習

〔クローズアップび〜ぶる〕 小淵里緒(医学部看護学科3年)/清水そら(教育学部生活社会教育コース3年)

〔サークル紹介〕TCGサークル/躰道部/非電子遊戯同好会/スキー部

UNIVERSITY OF YAMANASHI NEWS & TOPICS





# 大村智記念学術館の案内ロボット 「さとっちゃん」



山梨大学「大村智記念学術館」では、かわいらしいロボットがお出迎えしてくれます。  
このロボットは、工学部メカトロニクス工学科の学生が開発した案内ロボット「さとっちゃん」です。学術館の展示品を案内してくれる優秀なロボットを紹介します。



大村智記念学術館ってなに？



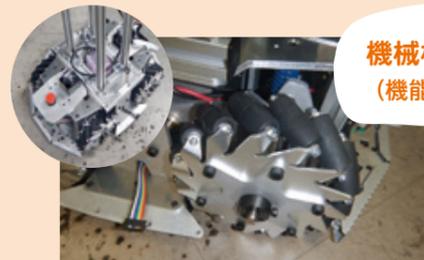
「大村智記念学術館」は、2015年12月にノーベル医学・生理学賞を受賞された、山梨大学学芸学部（現・教育学部）の卒業生である大村智特別栄誉博士の偉業を称え、その功績を末永く顕彰するために創設されました。

## 安全性



外周360度に配置したバンパーセンサ

人が直接停めることができる「緊急停止スイッチ」や、人やモノと接触した際にすぐに停止することができる「衝突停止センサ（バンパーセンサ）」が搭載されています。さらに、自動車にも使用されている、人との距離を瞬時に測定出来る「レーザーレンジファインダ」を搭載しています。



銀色のギザギザした部分に小さな丸いタイヤがたくさん付いた構造（メカナムホイール機構）

狭い場所もスムーズに移動できるように、四輪のメカナムホイール機構を採用しました。前後の移動はもちろん、その場回転や左右の移動も自由にできます。

「さとっちゃん」の特徴は？

## 名前

名付け親は大村智博士です。大村博士の幼少期のお名前から名付けていただきました。



大村博士と「さとっちゃん」(2021年9月29日)

## 機械構造 (デザイン面・外表面)



デザイン画(教育学部3年 山方さん作)



1/6スケールのクレイモデル

丸みを意識した形状は人々に親しまれるよう、優しさを感じられるようにしました。足元の波上の模様は、山梨の豊かな水と山々をイメージしています。  
外装は和室で使用されている障子構造の木材と3Dプリンターで作成した部品で構成し、万が一、人とぶつかってもケガを負わせることがないように制作しました。

## 機械構造 (機能面)



「さとっちゃん」  
身長：114cm  
体重：40kg

## 音声対応 (AI)

人の声を認識して、AIにより適切な対話・応答ができます。

見学者は子どもから大人まで多様で、人によって話し方も違います。さらに見学者の「声」以外の音もロボットの「耳」に入ります。これらに対応させるためにディープラーニングと呼ばれる人工知能技術を使用しています。

## 位置の検出 (画像処理)

車輪の回転数と頭部に搭載されているカメラによる画像処理により自分の位置を求め、あらかじめ記憶している地図と経路情報に基づいて展示品を案内することができます。



## 見学者の検出

天井カメラで見学者を検出したデータを、ロボットにWi-Fiを使用し転送しています。カメラは360度見える広角のカメラになっていて、見学者の人数や位置を把握することができます。

## ロボット開発に携わった学生と教員



- ◆工学部メカトロニクス工学科4年  
富田峻 唯見優人 名取響暉 和田侑真 柴山航太郎 望月大地 吉田拓海 松本武 山崎友義
- ◆大学院(修士課程)工学専攻メカトロニクス工学コース2年  
佐野祐太
- ◆教育学部学校教育課程芸術身体教育コース3年  
山方一志

吉田拓海さん



マップの部分を担当しました。僅かな距離のズレを修正し、案内に支障が出ないようにしました。

松本武さん



ロボットの位置計算、動作処理を担当しました。シンプルな動作ですが、とても苦労しましたので、是非注目してみてください。

山崎友義さん



安全装置について担当しました。分野ごとにグループに分かれて開発が行われたので、規模の大きな開発での難しさを学ぶことが出来ました。

## メカトロニクス工学科の紹介

メカトロニクスとは、機械と電気が融合する技術・学問を意味しています。電気自動車や医療機器など様々な分野で必要とされている技術です。メカトロニクス工学科では、機械・電気・情報工学の横断的な知識を身に着けた技術者を養成しています。

山梨大学工学部メカトロニクス工学科のYouTubeチャンネルで「さとっちゃん」について詳しく紹介しています！ぜひご覧ください。



# YAMANASHI Uni × SDGs



## 持続可能な未来のために!

山梨大学では「地域の中核、世界の人材」をキャッチフレーズとして教育、研究および診療を通して地域社会から国際社会まで幅広く社会貢献を行っています。この社会貢献の目標は国連が提唱するSDGsそのものであり、本学の教育、研究および診療にはSDGsが取り入れられています。

本学の社会貢献と本学で学んだ卒業生の活躍によりSDGsが実現された明るい未来社会が築かれることを期待しています。ここでは本学におけるSDGsの取り組みをいくつかご紹介します。

国立大学法人山梨大学 理事・副学長 熊田 伸弘



## そもそもSDGsってなに?

2015年の国連サミットで採択された国際目標で、「Sustainable (持続可能な) Development (開発) Goals (目標)」の略称です。「誰ひとり取り残さない」を基本理念とし、2030年までに環境破壊や人権侵害をなくし、すべての人が豊かに暮らす世界の実現を目指しています。「Goals」は貧困や飢餓の撲滅、地球環境の保全など17分野にわたり、より具体的な目標として169のターゲットが設けられています。

## 山梨大学×SDGsの取り組みをもっと詳しく!

本学ではSDGsに対する取り組みを紹介する特設サイトを開設しています。ぜひチェックしてみてください!



## 国際理解と多文化共生

山梨大学で世界を学ぶ、山梨の世界を学ぶ



全学共通科目/担当教員名

鴨川 明子

(大学院総合研究部教育学域・准教授)



学生のプレゼン資料

世界の文化、社会、教育に関わる様々な現象について学習します。前半では、「現状」「理論」「ワークショップ」からなるシリーズを通して、「9月入学を考える」「アカデミー賞に見る多様性」など時事的なテーマの理解を深め、後半では、学生自身が選んだテーマについて、チームでミニプレゼンを行います。



## 地球環境化学とエネルギー

地球環境問題とエネルギー問題を解決する化学技術を学ぶ



全学共通科目/担当教員名

野原 慎士

(クリーンエネルギー研究センター・准教授)



地域と連携した持続可能なグリーン社会モデル

SDGsの目標課題の一つである気候変動などの地球環境問題やエネルギー問題を扱います。それらの基礎を学ぶとともに、それらを解決する手段として注目されている二次電池、燃料電池、太陽電池などの化学技術について、その仕組みや動作原理を学習し、未来のクリーンで持続可能な社会について考えていきます。

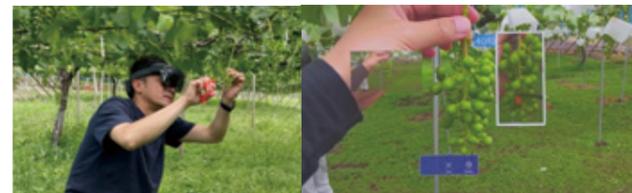


## ぶどうの摘粒作業を効率化する粒数の自動判定AI技術

AI&ARでブドウ栽培の匠の技を伝承

茅 暁陽

(大学院総合研究部工学域・教授)



スマートグラスでの摘粒作業

スマートグラスの画面 (作業中の房の粒数と摘果すべき粒が表示)

ぶどう栽培の一連の工程を、人工知能(AI)と拡張現実(AR)を用いて支援する技術の開発を行っています。特にぶどうの商品価値を決めるうえで最も重要とされながら、熟練した技術が必要な「摘粒」作業に目を向け、深層学習モデルに匠の技を学習させ、作業中の房に対して、粒数と摘果すべき粒を自動予測し、スマートグラスで情報を可視化する技術を開発しました。これにより、新規就農者でもAIと協力して高品質なぶどうづくりをすることができます。

今後は、さらに他の農産物栽培や知的障がい者の農作業支援による農福連携推進にも応用を展開する予定です。



## エコチル調査

子どもの健康と環境に関する全国調査

山縣 然太郎

(出生コホート研究センター・センター長)



小学2年生に対し総合検診を実施

「こびっと通信」

エコチル調査は環境要因が子どもの健康に与える影響を明らかにするために、10万人の妊婦とその子が13歳まで追跡する国家プロジェクトです。山梨では約4500組のご家族が参加しています。現在、小学2年生を対象に学童期調査と山梨独自の総合健診を実施中です。胎児期の化学物質の健康影響等の成果を講義しています。



## 山梨発!日本の未来を見据えた新しい水サービスを提案

”山梨大学×山梨県立大学”で地域に根ざした水サービスの形を考える

国際流域環境研究センター



伝統的な水源を利用している地域の様子(甲州市塩山)



研究に関わるセンター教員と学生、および山梨県立大学の教員

都市部の集中型上下水道と、郊外に分散する伝統的な水源(湧水、渓流水、井戸水、雨水)や排水を浄化・再生する仕組みを共存させ、地域住民の利便性と充実感が両立した社会への道筋の提案を目指します。山梨県甲州市から活動を始め、国内外の他地域展開でも、自立・分散した水サービスと共体験による効用創出を試みます。(“SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム”内で実施)



## 人とつながりChange!!!しよう

国際協力をもっと身近に

学生団体:梨大国際協力サークルChange!!!



フェアトレード商品を委託販売しています

学園祭での様子

私達Change!!!は主に甲府駅北口のソライチや学園祭でのフェアトレード商品の委託販売や、学食でのヘルシーメニューの提供を通じて、発展途上国に対する支援を行っています。今年度からは、2015年に地震被害を受けたネパールの子供達へ、募金等による支援をしています。身近な国際協力を広げるため、今後も活動を続けていきます。

# 人物 発掘

## 櫻井大樹教授

大学院総合研究部医学域臨床医学系  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

前任の千葉大学で、アレルギー性鼻炎の治療法として注目される舌下免疫療法の研究から保険診療に至るまで一貫して携わり、頭頸部ガンの免疫細胞療法の開発にも取り組んできた櫻井大樹教授。

県民の約7割がスギ花粉症を持つ山梨でも、新たな治療法を確立し、県民のアレルギー対策に寄与したいという、熱意溢れる言葉が心に残りました。



### 高校卒業時の挫折と、再確認した医者への思い

僕は、茨城県那珂町(現那珂市)で育ちました。学級委員に立候補するなど活発で、友達と釣りや探検に行くのも、家の中で黙々とプラモデルを作ることも好きな子どもでした。

福祉関係の仕事をしていた父親の影響もあり、幼稚園の頃には医者になりたいと思っていました。その後、小学4年の運動会で突然苦しくなり、小児喘息と判明。通院治療や発作で苦しく眠れない夜、ダニアレルギーで辛い時期などの経験に加え、家族ぐるみで交流のあった耳鼻咽喉科医の影響もあって、アレルギー疾患への興味関心が膨らんでいきました。

とはいえ、水戸第一高校に進んで以降はあまり勉強もせず悪友たちと遊んでばかりいましたから、案の定受験に失敗。浪人することになりました。

実はその時期、医学以外の選択肢を模索したこともあったのですが、親交のあったお医者さんから「医者になりたい

なら、何年浪人しても頑張った方がいいんじゃないか」とアドバイスされ、自分でも『このまま頑張らずに人生を送るのも嫌だなあ』と思い至ったこと、そして何より、やっぱり医者になりたいという強い思いを再確認したことで、そこからは人が変わったようにひたすら机に向かいました。それでも合格するまで2年かかりましたが、あのとき真摯に自分と向き合ったことが、今に至る原点になりました。

### 世界が広がった大学時代 勉学の傍ら海外一人旅も経験

入学した千葉大学医学部でもストイックな生活を継続するつもりが、すぐに忘れて、友人との交友や硬式テニス部の活動を楽しみました。なかでも、青年海外協力



ネパールでトレッキング

隊として派遣されていた兄の友人の誘いでネパールに行ったことは、忘れられない思い出です。テントを携え2泊3日で標高3000m地点をトレッキングして回ったのですが、6000m級の山々が間近に迫るあまりのスケールに、人生観が一変しましたが、冒険がしたくなり、チケットとバックパックを手にニュージーランドへ飛んだこともありました。現地の人と交流しながらその日の予定や宿泊先を決める、自由気ままな一人旅。それがとても楽しくて、研修医1年目にも1週間ほど休暇を取り、カナダへ一人旅しました。

もちろん勉強もしました。学年が進むに従い手術への意欲が高まり、免疫学やがん治療へと興味も広がりました。診療実習を通して脳外科や形成外科、精神



カナダへ一人旅

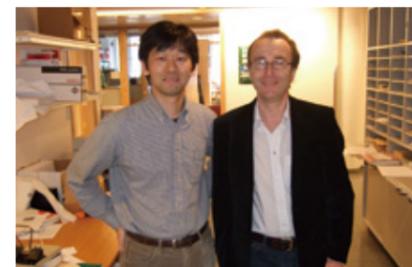
科にも魅力を感じましたが、熟慮した結果、医学部卒業後は、診療範囲が広く、ガンや免疫、アレルギーの臨床や研究もでき、細かな手術もできる耳鼻咽喉科に入局することにしました。

### 徹底的に鍛えられた 大学院とスウェーデン留学

千葉大学附属病院で医師としての1年目がスタートしましたが、当時の研修医は今と違って患者さんを診療する機会も少なく、採血や検査などの下働きばかり。2年目になってようやく派遣先の病院で外来を任せられ、手術も担当させてもらえるようになりました。

3年目には、大学院に進学しました。臨床を続けながら大学院で研究をする人も多いのですが、僕はアレルギーや免疫に興味があったので、高次機能研究センターでその分野の研究に邁進することに。同センターには免疫や遺伝子などに関する研究室が数多く設置され、非常に活気ある研究がなされていました。僕はなかでも「不夜城」と揶揄される研究室に所属することになりました。指導教官はとても優しい方でしたが連日午前2時、3時まで研究に打ち込んでおられ、他の先生方も各々がトップレベルの研究に励んでおられました。そんな厳しい環境に飛び込んでしまったので最初は本当に大変で、研究室に行くのが憂鬱でしたし、要求が高すぎて応えられないと悩んだ時期もありました。それでも、1年もすると自分がやりたいことの計画を立てて実行できるようになり、おもしろさや楽しさも感じられるようになりました。当時の研究「アレルギーに関連する細胞のシグナル伝達の解明」が卒業論文にもなりました。

その後、臨床を経て2005年にスウェーデンのカロリンスカ研究所へ留学。2年間にわたり、がんセンターの免疫治療遺伝子治療研究グループで、免疫治療の研



スウェーデン留学中の研究室でポスト

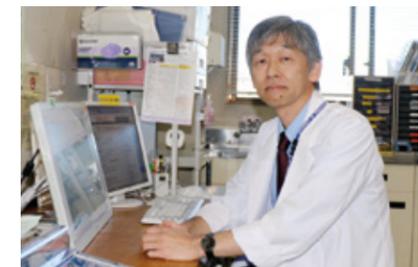
究をする機会に恵まれました。最先端の研究所で世界中から集まってきているトップクラスの研究者と交流しながら思う存分研究に勤しむことができた2年間は、私の人生の財産であり、ターニングポイント。と同時に、世界一の福祉政策を体感できたことも、貴重な経験となりました。

### 花粉症と頭頸部ガンの 新たな治療法の確立を 目指して

帰国後は千葉大で研究と臨床を続け、2019年10月に山梨大学に赴任しました。

私が主に取り組んでいる、舌や喉、甲状腺などのガンは、進行すると手術が必要となり、結果、飲み込みや会話が困難になるなど大きな障害が残る、日常生活に困難が生じることが多くあります。そこでこれまでの免疫に関する基礎研究や手術の経験を踏まえ、日常生活に戻りやすくなる新たな治療法を確立していきたいと現在取り組んでいるところです。

また、山梨は花粉症の罹患率日本一と言われ、実際、花粉症でお困りの方も多いため、アレルギー性鼻炎は僕の専門の一つなので、この環境を逆手に取り、原因の解明にも努めています。今後、新たな治療法を確立していくつもりですので、期待しててください。



夢を持ち、その実現に向けて、諦めることなく挑戦し続けて欲しい。できない時期があっても、やらない時期があっても構わない。君が諦めさえしなければ、その夢は目標であり続け、いつか成功するときにきつと来るから。



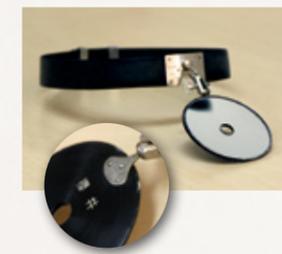
【専門分野】 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、アレルギー  
【学位】 博士(医学)(千葉大学/2003年)

【略歴】

- 1970年 茨城県生まれ
- 1997年 千葉大学医学部 卒業
- 1997年 千葉大学医学部附属病院 研修医
- 2003年 千葉大学大学院医学研究科博士課程修了
- 2004年 千葉大学医学部附属病院 助手
- 2005年 スウェーデン カロリンスカ研究所がんセンター 留学
- 2007年 千葉大学医学部附属病院 助教
- 2011年 千葉大学大学院医学研究科 講師
- 2019年 山梨大学大学院総合研究部医学域 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授

## SAKURAI Daiju

### 私の宝物 | 入局記念に医局から贈られた額帯鏡



額帯鏡は、患者さんの喉の奥や鼻の中を診察するときに使用する器具。耳鼻咽喉科の医師が診察する際には欠かせない医療器です。

これは、僕が医者になり、最初に入局した千葉大学附属病院の耳鼻咽喉科の医局から入局祝いとして頂いた額帯鏡で、名前も刻印されています。耳鼻咽喉科の医師としての歴史を共に歩んできた宝物であり、現在も使用しています。

大学院総合研究部附属  
クリスタル科学研究センター  
米崎研究室

みなさんは結晶といわれてどのようなものを思い浮かべるでしょうか。小・中学校の理科の授業で習った食塩(塩化ナトリウム)やミョウバンを真っ先に思いついた方が多いかもしれません。どちらの結晶も加熱した水になるべくたくさんの原料を溶かしたあと、ゆっくり冷却することで大きな結晶に育成することが可能で、得られた結晶は塩化ナトリウムならば直方体、ミョウバンなら厚みのある六角形の形に成長します。結晶が特徴的な形状に成長するのは、生まれたばかりの小さな結晶に原子が付着しやすい場所、離れやすい場所があるためです。結晶とは原子が規則的・周期的に並んでできた固体のことで、原子配列の規則性に依拠して成長しやすい場所や方向が決まってしまうわけです。成長速度以外にも様々な性質がこの規則性に支配されます。結晶を何かの役に立てようとするとき、結晶の性質を利用するわけですから、結晶中の原子配列(結晶構造)を明らかにすることは結晶を材料として扱ううえで大変重要です。ですが、電子顕微鏡などを使って原子を1個1個観察して結晶構造を明らかにするには途方もない時間と労力を要します。我々の研究室ではX線や可視光、赤外光を当てたときに結晶が示す反応を調べることで、結晶構造を解明する研究を行っています。最近では、結晶のもつ光機能性にも興味をもって、規則的・周期的構造を崩すような異種原子を意図的に添加して結晶を着色したり、光らせたりする研究も行っていきます。

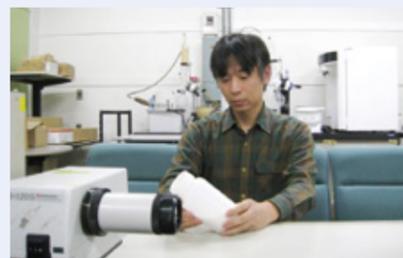


機能性結晶の  
構造を  
明らかにする

山梨大学  
工学部附属クリスタル科学研究センター  
准教授  
**米崎 功記**  
YONESAKI Yoshinori  
2002年京都大学大学院材料化学専攻修士課程修了。2004年より山梨大学工学部附属クリスタル科学研究センター助手。2013年より現職。

結晶は化学の知識を活用して合成されますが、その原子配列を直接目で見ることは出来ません。そこで物理の知識に基づいた実験を行い、数学に基づいた解析を行うことで原子配列を明らかにします。様々な学問の上に成り立っている実験や解析のプロセスに研究の楽しさが詰まっています。最近では結晶をセットしてスイッチを入れれば、結晶構造を自動で解析してくれる装置があり、研究を進める上で大変ありがたいのですが、原理を知った上で行った実験、解析から得られた結論のほうの説得力があります。みなさんも研究に役立てられるよう学部生の間にいろいろなことを学び、理解するよう頑張ってください。

原子が規則正しく並んでできている結晶。  
この規則性を乱すことで生まれる着色や発光を研究しています。



週1回のゼミの様子



学生実験の様子



科学的にワインをつくり 評価する



ワイン講義室での官能評価の授業



サドヤにて工場見学&テイスティング

山梨県産ワインとは

ワインの起源は紀元前5000年ごろと言われており、紀元前1500年にはヨーロッパ(現在のギリシャ)に伝わったとされています。キリスト教宣教師により日本にワインが伝わったのは室町時代ですが、日本でもワインが作られるようになったのは明治維新以降のことです。以来、ワイン産業は山梨県の主要な産業のひとつとして発展してきました。山梨県でつくられたワインは、ヨーロッパなどにも輸出されるようになり、世界中から注目を集めています。さらに、2013年より、日本初のワインの地理的表示となる地理的表示「山梨」(GI Yamanashi)の指定を受けました。これにより山梨県産ワインは、産地ならではの酒類の特性が明確であることと、その特性を維持するための管理が行われていることが保証されています。

「ワイン製造科学実習」とは?

原料ブドウからワインを製造することにより、山梨県の重要な地場産業であるワイン製造の意義を理解し、製造方法を理解することが目的です。この実習では、以下のポイントを意識しても

らいながら、科学的にワインをつくり評価することを中心に取り組んでいます。

- 1) どのようにブドウからワインになるのか(製造方法など)
- 2) ワイン製造および分析に使用する機器の正しい使い方
- 3) 製造したワインの分析方法とその意味の理解
- 4) 官能評価(テイスティング)の方法と重要性の理解

実際の実習では、1班4人程度にわかれ、班ごとに異なる酵母を使用したり、ブドウの潰し具合を調節したりと、さまざまなスタイルのワインをつくるといった試みも行っています。製造されたワインは班によって特徴の異なるものができ、官能評価の授業では、製造方法の違いによる香りや味の特徴を考察することができるので、学生にとっても好評です。また、よりワインと醸造について理解を深めるために、毎年サドヤワイナリー様にご協力いただいて、工場見学とワインのテイスティングを実習の一環として行っています。本科目は、地域食物科学科のワイン科学特別コースの必修科目ですが、地域食物科学科の学生も履修することができます。

ワイン製造科学実習

担当教員



生命環境学部地域食物科学科  
ワイン科学研究センター  
特任教授  
**横森 洋一**  
YOKOMORI Yoichi

1982年山梨大学工学部醸造生産学科卒業。サントネージュワイン株式会社入社。定年後2020年より現職。



特任助教  
**井上 絵梨**  
INOUE Eri

2015年山梨大学工学部ワイン科学特別教育プログラム修了(修士課程)。2020年山梨大学大学院医学工学総合教育環境社会創生工学専攻修了(博士課程)を経て、2020年より現職。

## 看護職を目指したきっかけを教えてください

家族や周りの人たちが病気で苦しんでいるときに少しでも力になりたいと思ったのがきっかけで医療従事者を目指しました。医療従事者は、医師、看護師、薬剤師など、職種は様々ですが、患者さんと一番深く関わることができる看護職の道を選びました。

## 山梨大学に入学した理由は？

出身が山梨県なので、地元の大学への進学を希望していました。山梨大学の看護学科は、学生全員が保健師の資格を得られるカリキュラムになっていることが特徴なのですが、医療技術の進歩などにより在院日数が短縮化されたり、療養の場も病院だけでなく、在宅であったりと多様化しているなかで、地域看護の知識は欠かせないと思っています。全員が地域看護を学び、切磋琢磨できる環境に魅力的を感じ、山梨大学に進学しました。

## 実習の様子を教えてください

医療機関や地域施設での臨地実習は、3年生の後期からスタートします。実習では、実際の臨床現場で患者さ



看護実習は本当に大変ですが、友人と一緒に頑張っています。実習後、一緒に頑張った学科の友人と

んを担当し、どのようなケアをしていかなど、自分で計画し、それを患者さんに展開していきます。座学で得た知識を実践に活かしていくのが想像以上に難しく、実習が始まった当初は、自信がなくなり、看護師になれるのかと不安になることもありましたが、先生方の熱心な指導や「最初からうまくできるわけではない」と励ましの言葉をかけてくださったことで自信を取り戻し、今は前向きに実習に取り組むことができます。

先生方のような患者さんの心に寄り添える看護職を目指したいです。

## 今後の進路は？

看護学科では看護師、保健師、助産師になる人、なかには、養護教員を目指している人など、看護職でも様々な道があります。わたしは、看護師か保健師になりたいと思っています。今は実習中ですので、看護師への気持ちが強いのですが、春に保健師のインターンシップへ参加する予定なので、その後に決めようと思っています。

## サークルに入っていますか？

「山梨ぬいぐるみ病院」というサークルに所属しています。サークルのメンバーは、70名ほどで、今期の部長を務めてい



保育園で手洗い指導

ます。「山梨ぬいぐるみ病院」では、「保健教育」をテーマに活動しています。

大学近くの保育園で園児達の病院に抱く怖いイメージを軽減するためにぬいぐるみを使ったお医者さんごっこをしたり、手洗いの仕方を指導したりしています。新型コロナウイルス感染症拡大により保育園へ出向くことができない状況ですが、園児達が楽しく保健教育を学べるように、かるたを作成してプレゼントしたり、撮影した劇を見せようなど、コロナ禍でも活動は続けています。

部長として、保育園の先生方との連絡調整や部員をまとめるのはとても大変ですが、遣り甲斐を感じています。

## 受験生にアドバイスを！

私は朝早く学校に来て勉強したり、電車の待ち時間や電車内で勉強したりと少しでも多く学習できるようにしていました。最後まで頼れるのは、自分自身なので後悔がないように自分を信じて頑張ってください！



サークル「山梨ぬいぐるみ病院」の皆と

## 教育学部に入学した理由は？

中学・高校で友達と勉強を教えあったりするうちに、何かを教えたり、理解してもらうことの楽しさに気づきました。その頃から子供の気持ちに寄り添える先生になりたいと思い、教育学部に進学しました。

## 山梨大学の魅力について教えてください！

教育学部では少人数教育を行っているため、先生方と近い距離で指導していただけるのが魅力です。授業でわからないところがあったら直接先生に聞きに行き、研究室で教えてもらうこともあります。



小中学生と一緒に冬休みの課題

また、公立の小中学校で実際に子供たちの学習指導の補助や支援を行う「教育ボランティア」では、教育実習よりも近い距離で子どもたちと触れ合うことができるのが魅力です。授業の進め方や子どもたちとの関わり方、学校の運営についても学ぶことができるので1年生の頃から積極的に参加しています。

## ゼミで学んでいることを教えてください！

ゼミでは哲学を専門に学んでいます。教育とはあまり関係がないかもしれませんが、社会学系の授業を受けた際、哲学



ホームパーティー inアメリカ

におもしろさを感じたので、ギリシア哲学を専門とするゼミを志望しました。哲学を学ぶ前はただ目の前の物事をこなすことしか考えていませんでしたが、哲学で「生」や「死」について学んだことで、自分の人生を俯瞰してみることができるようになりました。自分の人生設計について考えることができるようになったことで、人としても成長することができたと実感しています。



子どもたちとUNOで対決

## 学外での活動について教えてください！

高校生の頃からやっていたハンドボールをさらに上達させたいと思い、社会人のハンドボールチームに参加しています。社会人の方から技を教えられることだけでなく、仕事の話を聞くことができることは非常に良い経験



渋谷スカイで都会を一望



本栖湖でキャンプ

験になっていると思います。

また、山梨の大学生を中心とした学習支援団体「アラバスク」を立ち上げました。現在は学習塾に行くのが困難な子どもたちに勉強を教えたり、一緒に遊んだりしています。子どもたちと年齢の近い大学生の私たちだからこそ、勉強以外のことも気兼ねなく話せる場所になることができれば嬉しいと思います。

## 今後の進路は？

県内で教員になる道も考えていますが、教育関係のNPO法人に所属する道や、自分で団体を立ち上げる道も考えています。どの道を選んだとしても「教育」に関わっていききたいという気持ちは変わりません。これから先も子供たちの居場所づくりができるような学習支援を続けていきたいと思っています。

## 受験生にアドバイスを！

受験勉強に関しては、とにかく焦らないことが重要です！今できることをしっかりと見極めて勉強していくことが大切だと思います。また、私自身、課外活動に力を入れてから視野が広がったのを感じているので、勉強だけにとどまらず、いろいろな経験をしてほしいと思います。豊富な経験は自分の人生を豊かにしてくれます。ぜひ高校生のうちからど

んどん挑戦してみてください！

病に苦しむ人の支えになりたい  
患者さんの心に寄り添える  
看護職を目指します！

医学部看護学科3年

**小渕 里緒**

(山梨県出身)

**OBUCHI Rio**



子どもたちの病院嫌いなくなるような活動をしています  
ぬいぐるみを使ったお医者さんごっこは園児に人気です



仲間と一緒にボードゲーム練習

実際の教育現場で学ぶ充実した日々  
子どもたちに寄り添える  
教育者を目指します！

教育学部生活社会教育コース3年

**清水 そら**

(山梨県出身)

**SHIMIZU Sora**



close-up people

クローズ  
アップ  
ぴ〜ぶる

## Trading Card Game Club ◎TCG サークル

ルールを守って楽しくデュエル!  
新しいTCG仲間見つけませんか?

皆様こんにちは。山梨大学TCGサークルです。

TCGとはトレーディングカードゲームの略称で、当サークルでは主に遊戯王OCGとデュエル・マスターズがプレイされています。(サークル内の男女比は、おおよそ1:1です。)現在の部員数は25名程で、活動日に各々自由に集まって楽しく活動しています!(現在は毎週火、木、金曜日の16時30分～、N-41教室に

て活動中!)

定期的にサークル内で大会を開催しており、その度に熱い勝負が繰り広げられています。勿論、カジュアルなデッキ同士での対戦も普段から活発に行われており、様々なプレイスタイルでの対戦を楽しむことができます。

TCGサークルは年間通して学年、学部問わず新入部員を募集しています!遊戯王やデュエル・マスターズが好きな方はもちろん、復帰



対戦の様子



デュエル大会での一幕

Twitter(@yamanashi\_tcg)



大会では賞品が出ることも...!

したくなった方、新しくTCGを初めてみたい方も是非一度足を運んでみてください!ルール面で多少不安があっても大丈夫です。部員一同まだ見ぬ決闘者と会える事を楽しみにしています。

サークルのTwitterでは新歓情報や活動状況のお知らせ、デッキ紹介などをツイートしています。ダイレクトメッセージ(DM)ではサークルへの質問や見学の相談を受け付けていますので、少しでも興味を持って頂けたら是非お気軽にご連絡下さい!

## hidenshiyugi Club ◎非電子遊戯同好会

山梨大学で一番ゆるい部活!  
皆で楽しくボードゲーム!

紙面をご覧の皆様、初めまして。非電子遊戯同好会、部長の高橋です。恐らく、ほとんどの人の反応は「何だか分からない部活だな。胡散臭いぞ。」だと思います。この名前は私の独断で付けたのですが部員にも評判が悪く、近いうちに変えるかもしれません。

部活動の内容の説明なのですが、言葉にする一言で終わりです。『ボードゲームをする。』この一言に尽きます。部活のある日には、

適当な時間に来て、ボードゲームをやって、適当な時間に帰る。それだけです。シンプルズベストを極めたような部活ですね。他の部活の紹介のように、どんな練習をして、どんな行事があつてとか書くことがないので、情報量が非常に少ない紹介になりそうです。

非電子遊戯同好会は設立から一年ぐらいいかたっていません。ですが、部員は十数人いて、実働人数はほぼ全員。他の部活と比べても

遜色ないほどの部活へと成長しました。これは一重に居心地の良さによるものだと思います。ボードゲームと言う性質上、先輩後輩の序列も関係ありません。年齢、立場に関わらずひたすらにボードゲームをする。そういう楽で楽しい部活です。高校の頃に部活が苦手だった、今所属し



このSNS映えしそうなゲームはあった?



悩んでいる部員、真剣です!

Twitter (@hidenshiyugi)



和気あいあいと花札



カタンは部員に人気のボードゲームです

ている部活が辛い、日常生活を部活に侵食されたくない。こういう人たちはぜひお立ち寄りください。連絡はTwitterまで。

## Taido Club ◎剣道部

飛んで捻じって攻撃!?これぞ全身運動!  
未知の武道を体験してみませんか?

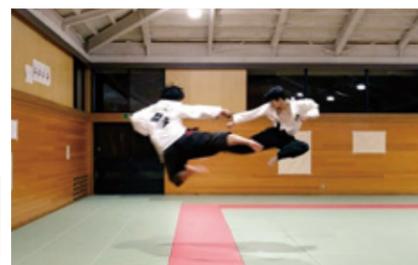
こんにちは。私たちは、山梨大学剣道部です。部員は現在男11名、女8名の計19名です。剣道とは、「ひとたび動きが始まったら、最後まで目が離せない。いつどこからどんな技が飛び出してくるか誰にも予想できない未知の武道。(NPO法人日本剣道協会HPより)」です。具体的には、空手と体操を合わせたような動きをします。体を捻じった勢いで蹴る、攻撃を飛んで回避しながら突くなどして攻撃します。YouTubeもしくは、剣道部に見学に来ていただくと実際に見ることが出来ます。

山梨大学では、監督をはじめとする、ハイレベルなコーチ陣に指導していただき、練習を積み重ねております。学生間でもアドバイスをし合い、仲間同士で切磋琢磨して日々成長しています。それぞれが真剣に稽古に取り組むことで、日常生活にも役に立ちます。集中力が上がる、所作がきれいになる、礼儀が身につく就活にも役立ちます。また、部員一同メリ

ハリがあり、稽古後は先輩からテストの秘策を教してもらったり、ゲームの話をしたりと、たわいのない話をしていきます。コロナ前まではクリスマスパーティーや旅行も行っていました。コロナ終息後にまた行いたいと思っています。



技の一つ、飛燕突き



技の一つ、飛燕蹴り



技の一つ、足蹴り



全日本大会での集合写真

Twitter(@nashidai\_taido)  
Instagram(yamanashi\_taido)

オンラインの大会では2年生1名が優勝、学生大会では1年生が団体競技で3位になりました。これまで名の知られていない部活だったかもしれませんが、これからの活躍に期待していただきたいです!また、新入部員も募集しております。興味があれば、ぜひTwitter、Instagramを覗いてみてください!

## Ski Club ◎スキー部

限られた期間しかできないウィンタースポーツ  
onとoffを大切に!

今、この記事が目とまったその君!  
何かのご縁かもしれません、とりあえずInstagramをチェック!

山梨大学医学部スキー部は現在30人程度の小規模な部活ですが、男女の数がほぼ半々で性別関係なく仲のいい部です。部活動は不定期開催、そして自由参加という他の部活に負けない緩さが売りです。(笑)

タイトルにも書きましたが、ウィンタースポーツの特性上、雪上で練習を行える期間は限られています。なので、onとoffをしっかりと区別するためにも、夏は思い切り遊びつくします。現在はコロナで一部自粛中なものもありますが、これが落ち着いたら一緒に楽しみませんか?そして来たる冬、待ちわびたシーズン!夏の間にバイト戦士としてお金を貯めた部



海旅行で夏を満喫!



練習時集合写真

Instagram(@yamanashiskimed)



晴天の日 滑る気持ちよさ

員は、1シーズン50回以上(1か月10回以上)もスキー場に足を運び、あまりの頻度に雪恐怖症にまでなることも。大会では今まで実績を残してきてくれた先輩方の背中を追って全力で滑り、ゴール直前で転倒します。(あるある)

また、そこまでの体力がない人、金銭的にあまり余裕がない人も大丈夫です。どちらの部員も部活に来れば分け隔てなく交わり、笑って一日を終える、そんなところがスキー部の良さだと思っています。

いずれにしても、「大学の部活」、人生を大きく決めるものではありません!勉強と大学生活の両方を満喫できるスキー部、興味があったらいつでもInstagramのDMで連絡してくださいね!

NEWS & TOPICS 1

【祝・受賞】令和3年度 県政功績者(新型コロナウイルス感染症対策関係)表彰

令和3年11月25日(木)、ホテル談露館(甲府市丸の内)において県政功績者(新型コロナウイルス感染症対策関係)表彰式が執り行われ、本学も表彰されました。

これは、山梨県が県政発展の原動力として長年にわたり貢献した団体や、個人などを県政功績者として表彰するものです。

今年度は、特別に新型コロナウイルス感染症関連の特別功績と特別感謝状が設置され、本学では団体特別功績として山梨大学、団体特別感謝状として山梨大学医学部附属病院DMAT、個人特別感謝状として井上修特任教授が表彰されました。

表彰式では、受賞者代表として島田眞路学長が表彰に対する謝辞と大学がワンチームとなりコロナの対応を行ってきたことを話



長崎知事から表彰を受ける島田学長 謝辞を述べる島田学長

NEWS & TOPICS 2

患者情報を一元化するシステム『SHINGEN』を開発



本学医学部附属病院は、宿泊療養から退所後のケアまでシームレスに医療スタッフがコロナ患者情報を共有する事が可能となるシステム『SHINGEN(Smart Health INFORMATION Gathering & Evaluation Network)』を開発しました。

これは、患者自身がスマートフォンから症状などを入力し、医療従事者が一元管理するものです。同システムの導入により、患者の症状管理の効率化や健康観察の質の向上が図れ、医療体制の強化に繋がります。

本学附属病院では、24時間体制で医師や看護師を常駐させ新型コロナウイルス感染症患者のケアを行う「医療強化型宿泊療養施設」(東横INN富士河口湖大橋、ホテルルートイン山梨中央、ドミーイン甲府丸の内)において『SHINGEN』を導入し、常駐する医師や看護師の他、本学附属病院の医師もPCやスマートフォンで情報を一括管理・共有しています。また「ホームケア型療養」や退所後においても、システムによる継続的な健康状態の管理を行い、容体の変化に即時に対応できる体制を構築しました。

すとともに、第6派に備え3回目のワクチン接種を積極的に進め、県民と共にコロナと戦っていくと決意を表明しました。



下段右から3人目 島田学長、上段右から2人目 塩島課長



上段右1人目 井上特任教授

NEWS & TOPICS 3

医学部附属病院の新病棟Ⅲ期棟起工式

令和3年11月1日(月)、医学部キャンパスにおいて、医学部附属病院の新病棟Ⅲ期棟起工式を執り行いました。

本学では、平成25年3月から新病棟の建設、外来診療棟・中央診療棟等の建物改修からなる医学部附属病院の再整備事業を進めており、この度、新病棟Ⅲ期棟に着工しました。

同棟は地上7階建、建築面積1,469.00㎡、延床面積7,951.63㎡で、旧東・西病棟の跡地に建設され、令和5年6月に開院予定です。

Ⅲ期棟では、臨床教育部の機能強化として、4階にシミュレーションセンターを整備し、教育・研修環境を充足させ、高度医療の人材育成の実現を図ります。

また、外来診療棟や中央診療棟に配置していた管理部門をⅢ期棟に集約し、中

でも診療支援部門である薬剤部及びME(Medical Engineering)センターを充実させることにより、診療支援機能を強化します。さらに、医療情報部門、医療の質・安全管理部、感染制御部を病棟により近い位置に配置し、安全な医療の提供につなげます。



起工式の様子



新病棟Ⅲ期棟完成予想図

NEWS & TOPICS 4

(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ及び(一社)ヴァンフォーレスポーツクラブとの包括連携協定を締結

本学は株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ及び一般社団法人ヴァンフォーレスポーツクラブと包括的連携協定を締結しました。

本協定は、教育・環境・健康・国際交流の各分野で協力し、豊かで活力ある地域社会の形成・振興を図り、相互の発展を目指すことを目的に締結したものです。

これまで本学は、(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブが運営しているプロサッカーチーム「ヴァンフォーレ甲府」へ医学部キャンパスのグラウンドを練習場として提供しています。また、同社からは、「山梨大学新型コロナウイルス感染症緊急対策基金」へのご寄付や医学部附属病院の入院患者さんやそのご家族に楽しんでいただく院内の各種イベントへ選手やマスコットキャラクター「ヴァンくん」にボラン

ティアで参加いただくなど、日頃から医学部附属病院をサポートいただいております。



締結式の様子

NEWS & TOPICS 5

一般社団法人 FCyFINE PLUS 設立発表式を挙

令和3年12月16日(木)、山梨県防災新館オープンスクエアにおいて、「一般社団法人 FCyFINE PLUS 設立発表式」を挙りました。法人は県内企業3社が11月30日に設立し、現在約20団体・個人が会員となり、本学はアドバイザーとなっています。

平成29年度に県と大学で共同申請した文部科学省「地域イノベーションエコシステム形成プログラム」により、これまで山梨県、山梨大学、やまなし産業支援機構、民間企業の産学官連携による水素・燃料電池の事業化に向けた取組(プロジェクト名:FCyFINE(Fuel Cells-Yamanashi Frontier for Innovation and Ecosystem))を推進してきましたが、社会環境がまだまだ整っておらず、単独の企業・団体では解決が困難な課題が多く顕在化してきました。そこで、複数の企業・団体により多くの顕在化した課題を解決し、水素・燃料電池分野の社会環境づくりをより民間に近い部門で推進する



集合写真(下段右1人目 飯山センター長)

局長である本学ナノ燃料電池研究センター長の飯山明裕教授は「山梨が起点となり、水素・燃料電池が地域社会に溶け込むモデルを実現するための活動に取り組むことで、『世界に先駆けた事業創出』『企業・人材の活躍』『産業構築』の効果が生まれ、同時に地域の貢献に結び付きます」とコメントしています。

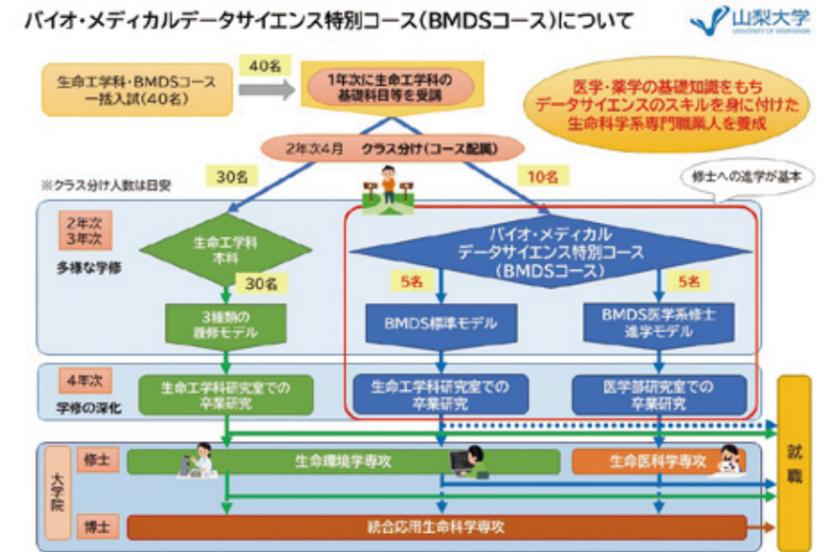
NEWS & TOPICS 6

生命環境学部の新コース「バイオ・メディカルデータサイエンス特別コース」を設置

本学では令和4年度から、生命環境学部生命工学科に、医療や創薬関連企業への人材輩出を想定したコース「バイオ・メディカルデータサイエンス特別コース」を設置します。

生命環境学部と医学部の連携によって、医薬の基礎知識を学ぶ科目「医学・薬学」や膨大なデータ分析から課題解決につなげるデータサイエンスの手法を学ぶ科目「実践バイオメディカルデータサイエンス」、「大規模生命情報解析学」を開講し、各種データの解説を通じ、社会の課題解決につながる答えを導き出すノウハウを習得してもらうこととしています。講義は生命工学科の教員をはじめ、医学部の教員、医薬系企業の技術者が担います。

同コースを希望する学生は、1年次に学科の基礎科目や特別コースの関連科目を履修した後、2年次から特別コースを専攻することができます。



NEWS & TOPICS 7

「ワイン・焼酎・日本酒」3大学センター連携協定を締結

本学大学院総合研究部附属ワイン科学研究センターは、新潟大学日本酒学センター及び鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センターと組織的な連携のもと、酒類に係る教育、研究、地域貢献、産学連携及び国際交流等の各面にわたって広く協力し、社会にその成果を還元し、我が国の発展、人材の育成に寄与することを目的として、「ワイン・焼酎・日本酒」3大学センター連携協定を締結しました。

今後は、3センターの強みを生かしつつ、それぞれの分野を融合した新たな研究や学生への教育など、連携活動を推進していきます。



オンライン調印式の様子

●ワイン科学研究センターHP: <http://www.wine.yamanashi.ac.jp/>

NEWS & TOPICS 8

本学・山梨中央銀行が山梨県産ワイン探索アプリケーション「winArium(ワイナリウム)」を共同開発

木下雄一朗 工学部コンピュータ理工学科准教授の研究グループと株式会社山梨中央銀行がスマートフォン向け山梨県産ワイン探索アプリケーション「winArium(ワイナリウム)」を共同開発しました。

これは、本学及び同行が締結している「包括的業務連携に関する協定」に基づき設置された連携推進協議会で進められているプロジェクトの一環によるものです。

本アプリは、ワインへの知識や関心を深めることにより、ワインのファンを増やし、ワイン業界の発展や地域経済の活性化に繋げることを目的と

し、山梨県産ワインの認知度向上を図るため、新しいワインを発見するためのワインマップ機能や、様々なワインの詳細情報を提供しています。

本アプリはAndroid専用対応となっており、Google Play ストアからダウンロード(無料)できます。ぜひダウンロードいただき、好みのワインを見つけてください。



開発したアプリ「winArium(ワイナリウム)」



NEWS & TOPICS 9

女子大学生が山梨県産ワインの魅力を広げるプロジェクトを始動!

生命環境学部地域社会システム学科観光科学特別コース・田中敦ゼミ所属学生グループ「アワタス」が、女子大学生が山梨県産ワインの魅力を広げるプロジェクトを始動しました。

このプロジェクトは、県内の女子大学生へのアンケート調査で山梨県在住であるにもかかわらず、県産ワインを飲んだことがない学生の割合が高いという結果を受け、県産ワインの美味しさを共有したいという思いから立ち上げたものです。

本プロジェクトでは、活動計画の実現のために、クラウドファンディングに挑戦し、目標を達成しました。現在は、県内の女子大学生向けにワイン研修やテイスティングイベントなどの開催に向けて取り組んでいます。



クラウドファンディングに挑戦!!



ぶどう畑を見学している様子



テイスティングイベントの様子

本プロジェクトリーダーの生命環境学部地域社会システム学科観光科学特別コース3年生の遠藤美里さんは、「アワタスで開催するイベントでワインに親しんだ女子大学生が就職などで県外へ出て、山梨のワインの良さを伝えることによって、全国に山梨ワインが広がる未来を描いています。その未来に向けて、アワタスは今後も強い意志で活動していきます」と今後の活動への意気込みをコメントしています。

NEWS & TOPICS 10

第18回 梨甲祭「Build up again」を開催

令和3年11月5日(金)～7日(日)、甲府キャンパスにおいて、第18回梨甲祭「Build up again」を開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、本学学生・教職員のみの参加となりました。

5日(金)は、YCC文化ホールにおいて、芸人ステージを行い、人気パン「KEYTALK」と「BESPER」が登場し、会場は大いに盛り上がりました。

6日(土)・7日(日)は、学園祭実行委員会による各種ステージ企画



大学祭の様子



学園祭実行委員会

がオンライン配信で行われました。また、学生による模擬店や各サークルの展示会が開催され、キャンパス内は多くの学生でにぎわいました。

NEWS & TOPICS 11

NEW! 最新動画のご紹介

医学部附属病院紹介動画「すべての患者さんに安心を」

「すべての患者さんに安心を」の理念を胸に、進化し続ける医学部附属病院。山梨の医療・医学の中核として、全ての患者さんに安心安全の医療を提供しています。

この動画では、附属病院の医療設備や医療体制などを紹介しています。



山梨GLIAセンター紹介動画

「脳の探求～GLIAで繋ぐ脳-免疫-学際研究～」

近年、脳機能の本質に関わる新しい細胞として大きな注目を集めている「グリア細胞」の新たな可能性を研究すべく、最先端脳研究「グリア-免疫研究」を展開する世界初の研究センター「山梨GLIAセンター」を設置しました。

この動画では、GLIAセンターの概要や取り組んでいる最先端研究などを紹介しています。



教育学部微典館プログラム紹介動画

教育学部では、「山梨県の小学校教員志望者推薦入試」を令和3年度に導入し、この入試で入学した学生を対象に微典館プログラムを新設しました。

この動画では、プログラムの特徴や在学生インタビューなどをご紹介します。



工学部紹介動画・生命環境学部紹介動画

東進ハイスクールに本学工学部と生命環境学部の紹介動画を制作いただきました。

この動画では各学部の特色ある研究や教育などを紹介しています。



※動画は本学HP「映像で見る山梨大学」で随時公開しています。是非、ご覧ください。



NEWS & TOPICS 12

山梨大学・読売新聞社共催

「連続市民講座2022」知る喜び～ひと・くらし・けんこう～

山梨大学では、2022年度も読売新聞甲府支局と共催し、「知る喜び～ひと・くらし・けんこう～」と題した全10回の連続市民講座を開催します。

聴講は無料です。2022年4月～2023年3月の第3土曜日(11月のみ第2土曜日。8月及び1月は休講)、本学の教員が専門の分野を図解などを用いて分かりやすく解説します。(今後の状況により、開催方法が変更となる場合があります。)

【日時・場所】

開催日: スケジュール一覧表参照

時間: 午後1:30～3:00まで(午後1:00開場)

受講料: 無料

【お問い合わせ先】

〒400-8510 甲府市武田4-4-37

山梨大学教務企画課連続市民講座担当

電話:055-220-8043 FAX:055-220-8796

メール:koukai-kouza@yamanashi.ac.jp

詳細は以下ホームページでご確認ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/social/378>

【スケジュール一覧表】 ※スケジュールは2022年2月14日時点のものです。

	開催日	演題	所属	職名	講師名
第1回	2022年4月16日(土)	宇宙からの地球環境監視、富士山山頂での大気観測、南極での環境監視(仮)	生命環境学部	准教授	小林 拓
第2回	2022年5月21日(土)	宇宙で活躍するロケットの原理と種類	工学部	准教授	青柳潤一郎
第3回	2022年6月18日(土)	新型コロナウイルス感染症 重症症例診療の最前線	医学部	教授	森口 武史
第4回	2022年7月16日(土)	クスリを作る微生物 ～放線菌の魅力～	生命環境学部	准教授	山村 英樹
第5回	2022年9月17日(土)	いつでも、どこでも、なんでもできる! ～通信システムが作る新しい世界～(仮)	工学部	教授	埴 雅典
第6回	2022年10月15日(土)	慢性痛の原因は脳? ～グリア細胞の発見で解ってきた慢性痛の原因と新しい治療戦略～	医学部	教授	小泉 修一
第7回	2022年11月12日(土)	頭と身体で身につける運動技能(仮)	教育学部	教授	木島 章文
第8回	2022年12月17日(土)	癌医療の最前線	医学部	病院教授	板倉 淳
第9回	2023年2月18日(土)	ウェアラブルロボット・人と関わるロボットについて(仮)	工学部	助教	北野 雄大
第10回	2023年3月18日(土)	地震と雷現象(仮)	教育学部	教授	福地 龍郎



5G時代を支える 通信用デバイスで明日を創る



**住友電工**  
デバイス・イノベーション  
SUMITOMO ELECTRIC DEVICE INNOVATIONS

山梨県中巨摩郡昭和町紙漣阿原1000  
(本社:神奈川県横浜市栄区金井町1番地) <http://www.sedi.co.jp/>

**SNC** **モノづくりで社会に貢献**

サニカは駐車場システムや様々な企画製品を通し「街や人のニーズに応える」機械メーカーです

**駐車場事業**  
駐車場機器メーカーとして社会交通インフラの整備・構築に貢献しています。

**エムエス事業**  
長年培ったメカトロニクス技術をもとにアミューズメント機器や量産・OEM供給など社会ニーズに即した製品開発を実現します。

2023年度新卒者募集  
マイナビからエントリー受付中

株式会社 **サニカ**  
南アルプス市十日市場 789 TEL:055-284-2411 FAX:055-284-2494 [www.sanica.co.jp](http://www.sanica.co.jp)



Goikeの技術が「つながる社会」を実現する。

**KOIKE**

私たちは、組合員や地域の皆さまに、より良いサービスを提供し続けることをお約束します。

皆様のベストパートナーをめざして  
**YKS 山梨県民信用組合**  
山梨県甲府市相生一丁目2番34号 TEL055-228-5151 (代)

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**  
「山梨県民信用組合は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています」

**NHK**  
ひとり暮らしを始める山梨大学の学生のみなさんへ

**家族割引 半額**  
同一生計であれば、家族割引で受信料が半額に!

**奨学生等免除 全額免除**  
下記のいずれかの要件に該当される学生の方は全額免除に!

学生の方もテレビを設置したら、受信料のお支払いが必要です!

放送受信規約 第5条(放送受信料支払いの義務)  
放送受信料は、受信機の設置の月の翌月から第9条第2項の規定により解約となった月の前月まで、1の放送受信料につき、その種別および支払区分に従い、次の表に掲げる額の放送受信料(消費税および地方消費税を含む。)を支払わなければならない。(以下略)

**家族割引** 同一生計で暮らす家族や別荘などの受信料は半額割引になります。例えば、受信契約をしている親から仕送りを受けている学生の方は受信料が半額に! ※適用要件を満たした上で書類のご提出が必要になります。

**奨学生等の全額免除** 親元などから離れて暮らす学生の方のうち、以下に該当する方は受信料が全額免除になります! ※免除の適用にはNHKへの申請が必要です。申請を受け付けた月から適用開始となります。

1 経済的理由の選考基準がある奨学金を受給  
2 経済的理由の選考基準がある授業料免除を適用  
3 親元などが市町村民税非課税  
4 親元などが公的扶助を受給

放送受信料に関するお問い合わせ <https://www.nhk-cs.jp/jushinryo/> ナビダイヤル 0570-077-077

銀行公式アプリ  
**Wallet+**  
【ウォレットプラス】

新しいお金のカタチ  
銀行公式 お金管理アプリ  
「ウォレットプラス」ダウンロードはこちら

山梨中銀VisaDebit「MyDebit」で現金レスをはじめましょう!

山梨中央銀行 [www.yamanashibank.co.jp](http://www.yamanashibank.co.jp) 0120-201862

平野美宇 選手 (日本主将)

山梨大学広報誌Vineに「広告」を出しませんか?  
**有料広告募集します。**

広報Vineは、毎年2回、全国の教育機関等に配布しています。ぜひ、貴社の広告、PR活動にお役立てください。詳しくは、本学ホームページの「<http://www.yamanashi.ac.jp/about/29620>」をご覧ください。

**2022年度 学年暦(年間予定表)**

事項	期日等	事項	期日等
前期開始	4月 1日(金)	後期開始	10月 1日(土)
ガイダンス等	4月 1日(金)~4月12日(火)	開学記念日	10月 1日(土)
入学式	4月 6日(水)	秋季入学式(大学院)	10月 3日(月)
前期授業開始	4月13日(水)	後期授業開始	10月 3日(月)
前期授業終了	8月 2日(火)	大学祭(医学部キャンパス)	10月28日(金)~10月30日(日)
夏季休業	8月 3日(水)~9月21日(水)	大学祭(甲府キャンパス)	11月 4日(金)~11月 6日(日)
秋季卒業式・修了式	9月27日(火)	冬季休業	12月24日(土)~1月 4日(水)各学部で定める
前期終了	9月30日(金)	授業振替日	1月10日(火) 月曜日の振替日
		授業振替日	2月 2日(木) 金曜日の振替日
		後期授業終了	2月 2日(木)
		春季休業	2月 3日(金)~3月31日(金)各学部で定める
		卒業式・修了式	3月23日(木) 予定
		後期終了	3月31日(金)

(注) 1. 授業振替日とは、授業回数不足している曜日について、当該不足曜日の授業を振替えて行うものです。  
2. 1月13日(金)は、大学入学共通テスト準備のため休講となります。ただし、医学部キャンパスは医学部授業時間割による。

※予定は2022年3月1日時点のものであり、今後変更される場合があります。

今号の表紙 「さとっちゃん」

編集後記

「山梨大学広報誌Vine40号」をお読みいただきありがとうございます。

今号の特集では「YAMANASHI Uni×SDGs」と題して、本学のSDGs実現に向けた取り組みをほんの一部ご紹介しました。SDGsのゴールと定められている2030年といえば、まさに今の学生が経済社会の第一線で活躍している頃です。彼らが活躍する未来は今とどのように変わっているのでしょうか。「だれひとり取り残さない」未来が実現することを願うとともに、本学では今後も教育や研究を通して、SDGsの達成に取り組む力をもつ人材の育成、SDGsの達成を支える知識と課題解決を社会に提供していきます。

次号の発行は7月を予定しています。お楽しみに!

(広報企画室)

山梨大学広報 **ヴァイン** **vol.40** March

[本誌に関するご意見・お問い合わせ先]  
**山梨大学総務部総務課広報企画室**  
TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8799  
E-Mail:koho@yamanashi.ac.jp

**山梨大学**  
UNIVERSITY OF YAMANASHI

公式HP 公式Twitter

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。  
**リサイクル適性(A)**

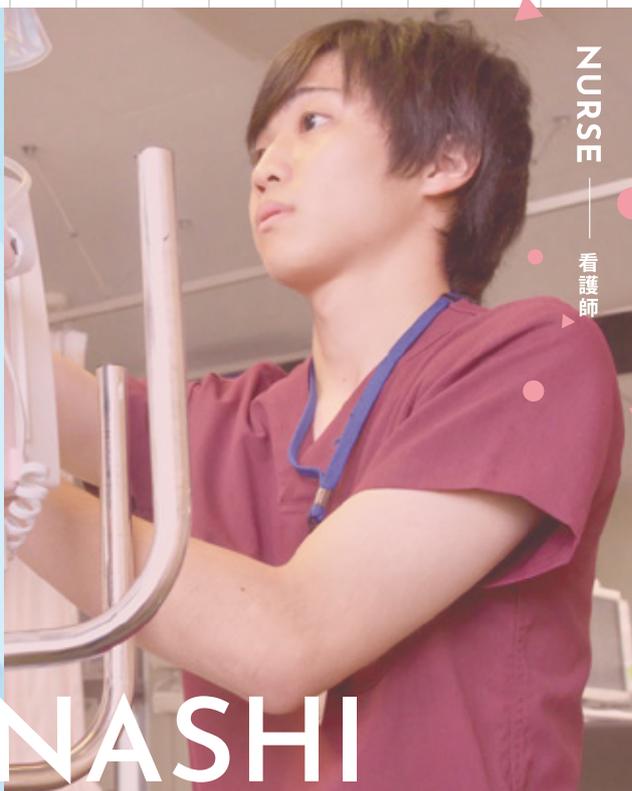
DOCTOR

医師



NURSE

看護師



# YAMANASHI KYORITSU GROUP

*Recruiting Site*

DENTIST

歯科医師



PHARMASICT

薬剤師



## 山梨共立グループ採用募集中

無差別・平等の医療で地域のニーズに誠実にこたえる  
プロフェッショナルを養成します。

病院・職場見学やインターンシップも随時受付中！

医療職を目指す方は  
採用サイトをチェック！

*Check Here!*

山梨共立グループの  
働き方がここに！  
recruitkyoritsu.com

